

第27回

インターフェックスジャパン

医薬品 化粧品 製造展

会期：2025年7月9日[水]～11日[金]

会場：東京ビッグサイト

「次世代への挑戦 ～ Success with TOYO」



拝啓 貴社ますます御清栄のとお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は来る7月9日(水)～11日(金)の期間、
東京ビッグサイトにおいて開催されます

「第27回インターフェックスジャパン」に出展いたします。

《次世代への挑戦～ Success with TOYO》と題し、

TOYOの医薬エンジニアリングを、

ブース内プレゼンテーション/機器展示等でご紹介致します。

皆様ご多忙のこととは存じますが、

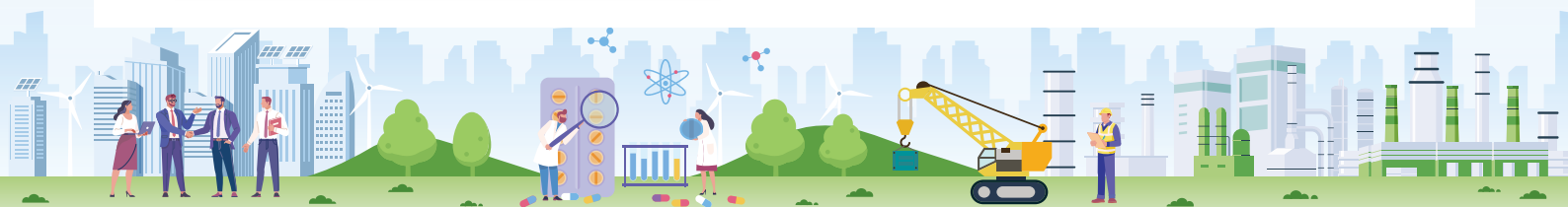
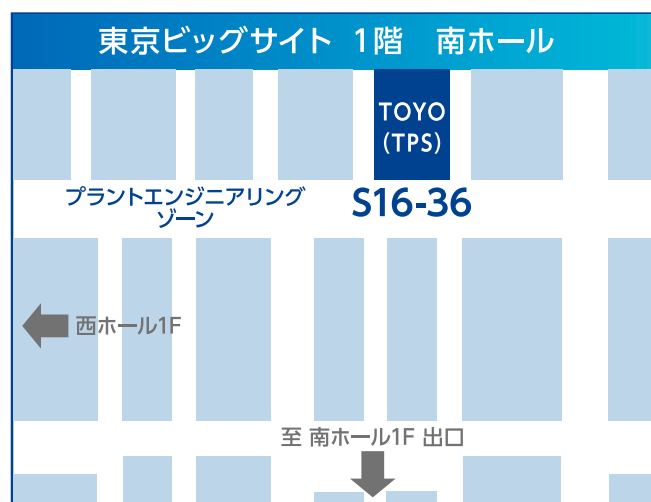
何卒、弊社ブースに御来訪賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

ぜひ弊社ブースにお立ち寄りください。

- 東洋エンジニアリング
テックプロジェクトサービス
ビジネスエンジニアリング
3社共同出展

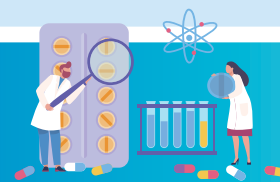
- 実物展示
「移動式局排集じん装置」
「シングルユース自動化装置」





ブース内プレゼンテーションのご案内

7月9日(水)～7月11日(金)



原薬連続生産の実装に向けた課題と取組み事例の紹介

時間 11:25～ 15:10～

原薬連続生産の導入に向けて具体的に商用設備の検討を進められる企業様が増えてきています。実際に商用設備へのスケールアップや具現化にあたっての課題とその解決に向けたアプローチや取組み事例についてご紹介します。

TPSのシングルユース設備設計

時間 13:30～ 16:00～

近年のバイオ医薬品製造においてはシングルユース設備の占める割合がますます大きくなっています。本講演では、シングルユース設備を用いた施設設計時のポイントとTPSのシングルユース自動化及び関連技術開発について、実例を交えながらご紹介します。

iFactory連続生産装置のご紹介

時間 13:55～

iFactoryは医薬品原薬の連続生産を可能にするモジュール型装置です。中でも晶析における粒度コントロールは、濾過や乾燥など後工程全体の効率化に直結する重要な技術です。その意義や実現に向けた関連装置についてご紹介します。

「高活性物質用集じん装置」 ポータブルHTシステム®の特長と シングルユースの集塵フードの紹介

時間 14:45～

高活性物質のばく露リスク低減に向けて開発された「ポータブルHTシステム®」の特長をご紹介します。今年は新たに、3Dプリンタで出力したシングルユースの集塵フードの提案を加えました。小型・移動式に加え、ばく露リスクをさらに低減するための具体的な運用例、導入時の注意点、そして再飛散防止対策についても解説します。

MESで加速！ 製造現場の電子化

時間 11:50～ 15:35～

グローバルで高いシェアを誇る医薬品業界向けMES「PAS-X」と、SaaS型でスモールスタートが可能なLite MES「BatchLine」について、公認パートナーであるB-EN-Gが、それぞれの特長や導入手法、導入効果を交え、目的や規模に応じた活用方法を紹介します。

品質管理DXを成功へと導く 「NuGenesis」

時間 11:00～ 14:20～

NuGenesisはWaters社が提供する品質管理ソリューションです。データの信頼性向上やペーパーレス化を目的とし、品質試験や研究・実験結果の電子記録化や一元管理を実現します。蓄積された電子記録の活用事例やDX化のポイントについても紹介します。

デジタルツインで実現する 製薬品質向上

時間 13:05～ 16:25～

工場内の膨大なデータをリアルタイムで収集・一元管理し、AIによる多変量解析によって品質異常の予兆を検知します。さらに、機械学習が潜在的な因果関係の発見を支援し、真因の究明につなげます。これにより、規格外となる前に予防措置が可能となり、不良品の発生を回避。医薬品の品質向上と安定供給に貢献します。

※プレゼン内容・時刻等は変更される場合があります。

出展社による専門技術・製品セミナー

Pharma4.0 スマートファクトリーへの挑戦

日時 7月11日(金) 15:50～16:20

会場 南ホール4F 出展社セミナー会場1

製造実行システムの利用からデータ収集の仕組みづくり、データ解析将来的なデジタルツインの実現に向け、コンセプト、弊社取組ソリューション・ロードマップ実現化支援について解説します。

